

ひふの日とは

☆11月12日（イイヒフ）は「皮膚の日」です

日本臨床皮膚科医会により 1989 年に制定。毎年「皮膚の日」の前後の時期には全国各都道府県で、一般の方々を対象に講演会や皮膚検診、相談会を多数開催しています。

詳しくは[日本臨床皮膚科医会ウェブページ](#)をごらんください。

【2025 年市民公開講座のご案内】

11月12日
ひふの日

皮膚の日 講演会

日時 令和7年11月8日(土)

時間 14時～16時

場所 旭川市大雪クリスタルホール

講演内容

堀 仁子先生(市立旭川病院)

アトピー性皮膚炎の新しい治療薬について

和田 隆先生(カムイの森皮膚科クリニック)

もう痛くない！陥入爪・巻き爪の治し方
－医療機関でできる治療法－

お問い合わせ:旭川医科大学皮膚科学講座 ☎ 0166-68-2523

↓ 講演資料はこちらからダウンロード出来ます。↓

・「アトピー性皮膚炎の新しい治療薬について」

・「もう痛くない！ 陥入爪・巻き爪の治し方－医療機関でできる治療法－」

・ 日程

2025 年 11 月 8 日（土）午後 2 時～午後 4 時

・ 場所

旭川市大雪クリスタルホール
（旭川市神楽 3 条 7 丁目）

・ 内容

「アトピー性皮膚炎の新しい治療薬について」

堀 仁子 先生（市立旭川病院）



コメント：近年、アトピー性皮膚炎に対する非ステロイド抗炎症外用薬や全身治療薬といわれる内服薬（JAK 阻害剤）、注射薬（生物学的製剤）の選択肢が増えてきています。これらの薬剤によって症状がないか、あっても軽微で日常生活に支障がない状態を目指すことができる時代となりました。本講演では、アトピー性皮膚炎の治療、とくに新しい治療薬の特徴やそれぞれの違い、使用上の注意点についてお話したいと思います。

「もう痛くない！ 陥入爪・巻き爪の治し方－医療機関でできる治療法－」

和田 隆 先生（カムイの森皮膚科クリニック）



コメント：陥入爪や巻き爪は、多くの方が経験する身近な足のトラブルです。たかが爪の痛みと思われがちですが、実はその痛みで深く悩んでいる方が少なくありません。また、「どう治せばいいか分からなかった」という声もよく聞かれます。陥入爪と巻き爪は病態が異なり、治療法もそれぞれ違います。今回の講演では、医療機関で受けられるさまざまな治療法をわかりやすくご紹介します。多くの方に正しい知識を知っていただき、「もう痛くない」生活を送るためのヒントをお届けします。

- ・ 入場料
無料

旭川市での『皮膚の日』講演会のお問い合わせ

主 催

旭川医大皮膚科.

共 催

臨床皮膚科医会 北海道支部

問い合わせ

旭川医大皮膚科（TEL：0166-68-2523）

【市民公開講座のご案内—2020 年～2022 年】

2020 年～2022 年は例年行っていました講演会を開催できなかったかわりに皮膚科の解説動画を公開いたしました。

2022 年

[「専門医が教える皮膚がん」](#)

（旭川医大皮膚科 菅原基史 講師）

2021 年

[「シミの治療」](#)

（旭川医大皮膚科 高橋千晶 講師）

2020 年

[「ニキビ」](#)

[「マスクニキビ」](#)

（旭川医大皮膚科 松尾梨沙 講師）